

食中毒の発生のお詫びとお知らせ

グリーンビレッジ蕨におきまして、給食業務委託している株式会社セガワハウザフードが提供した食事が原因で食中毒が発生しましたのでお知らせいたします。

2016年10月22日（土）以降に当該施設の複数のご入所者様に下痢の症状が発生しました。グリーンビレッジ蕨およびセガワハウザフードは、保健所および管轄行政へ連絡した上で指示に従い対応を行っておりましたが、保健所での検査の結果、本日現在、9名の方からウェルシュ菌が検出されたとの連絡があり、セガワハウザフードに対し3日間の営業停止の行政処分を受けました。引き続き保健所の調査に協力し再発防止に努めてまいります。

発症されましたご入所者様およびご家族の皆様ならびに関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

1. 症状発生者（10月22日 未明）

症状発症者数 34名（2階 8名、3階 7名、4階 19名）
医療機関受診者 0名
入院者数 0名

2. 行政処分の内容について

原因施設：介護老人保健施設 グリーンビレッジ蕨
住所：埼玉県蕨市北町5-13-6
原因物質：ウェルシュ菌
行政処置：厨房業務営業停止 平成28年10月27日（金）より3日間

3. 対応・対策について

現在、重篤化・蔓延もなく終息傾向にございますが、今後とも、所轄保健所の調査に協力し原因の究明に全力を尽くし、再発防止の取り組みを徹底します。また、厨房営業停止中の食事提供につきましては、代行業者にて継続させていただいております。引き続き、ご入所者様が安心して暮らしていける環境作りと健康管理の徹底を進めてまいります。

2016年10月27日

医療法人社団東光会

介護老人保健施設グリーンビレッジ蕨

施設長 山梨 美紀夫

株式会社セガワハウザフード

代表取締役 瀬川 喜恵子